

令和7年度 第2回 井伊谷小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年6月10日（火） 午後2時00分から午後4時00分まで
- 2 開催場所 井伊谷小学校 多目的ホール
- 3 出席委員 安戸 哲弘、中野 正雄、田力 弘美、田力 圭治、池田 信子、
鈴木 ゆかり、若松 めぐみ、村松 茂樹
- 4 欠席委員 高林 幸子、永田 琢也
- 5 オブザーバー 川西 孝幸（浜松市役所）
- 6 学 校 芦田 康宏（校長）、黒柳 泰行（教頭）、山下 いづみ（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 山下 いづみ
- 9 議長の選出 議長の選出については取り決めの通り、名簿順にて鈴木委員が選出された。

10 協議事項

（1）1学期の取り組みとこれからについて

①働き方改革について

（2）本校の教育課題について

②学習支援ボランティアについて

11 会議記録

司会の黒柳教頭から、委員総数10人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

また協議の前に集会・授業参観があり、「いじめをなくそう集会」と各クラスの授業参観への感想および質問が各委員よりあった。

（1）1学期の取り組みとこれからについて

①働き方改革について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき働き方改革について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

・時間外労働の集計はどんな方法をとっているのか。（田力圭治委員）

出勤簿（タブレット）よりデータ出力されている。（黒柳教頭）

・時間外労働の具体的な内容はどんなものか、また有給休暇の取得状況はどうか。仕事内容の改善に対する話し合いをしているか。（中野委員）

事務処理や採点、授業準備、また保護者や業者との外部やり取りなど多種多様な内容であり、行事や業務内容は来年度に向けて常に見直しをしている。（黒柳教頭）

・時間外労働の問題だけでなく、教員が楽しく学校生活をおくれているか。（安戸委員）

残業軽減だけでなく業務の見直しをして、楽しくやり抜こうと掲げている。子供に向きあえる時間を作れるかが働き方改革につながる。(芦田校長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 本校の教育課題について

① 学習支援ボランティアについて

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき学習支援ボランティアについて説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ ボランティアの仕事内容と責任範囲についてどうなっているか。(村松委員)
保護者が学校に入ってきて普段の生活を見ていただきたい。そのために地域の情報網をいかしてほしい。ボランティア活動者には責任はない(重大な過失以外)、活動者には保険を加入している。(黒柳教頭)
 - ・ 読み聞かせボランティアは学習支援ボランティアから始まった。現状をみると、募集方法としてさくら連絡網を利用するなど、保護者に向けての情報発信の方法を考える必要がある。内容をより分かりやすく詳細にすることも重要である。(田力弘美委員)
ボランティアを募集し、集計して取りまとめるポジションの人が必要であるとする。(芦田校長)
 - ・ 参考資料にある家庭科のボランティアの取りまとめはできそうである。(池田委員)
一覧で表記したものすべてを一度に行うのは大変。取っ掛かりとして提案してもらるのはありがたい。本年度中には並行していくつかを進めていきたい。(黒柳教頭)
- 協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項

司会から、次回会議は、令和7年12月11日(木)午後1時35分から開催する旨の報告があった。